

第6回 あかりデイサービス運営推進会議

にちじ 平成30年 3月19日（火）

14時 ～

ところ あかり2F相談室

次 第

1. 開 会
2. 参加者自己紹介
3. 議 事
 - (1) 事業所の活動状況の報告
 - (2) 職員の研修状況・人員体制について
 - (3) 事故・ヒヤリハットの報告
 - (4) 評価・要望・質疑
4. 閉 会

(1) 事業所の活動状況の報告

○ 介護度別登録数（3月1日現在：（ ）は予防も合わせた人数）

利用者状況	(支援1)	(支援2)	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
	2	6	10	10	3	2	4	29 (37)

平均介護度：（介護）

○ 曜日別利用者登録数（3月1日現在：定員15名：（ ）はうち予防者数）

利用者状況	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
	12 (1)	12 (3)	12 (3)	12 (2)	13 (3)	13 (1)	74 (13)

平均利用者数：人（介護）

○ 男女別登録数（3月1日現在：（ ）はうち予防者数）

利用者状況	男性	女性
	8 (1)	29 (7)

○ 行事・活動

10月

月 日	行事・活動名
1日・9日・29日	誕生会
6日（土）	買物外出訓練（札内ラッキー様）
17日（水）	おやつ買い外出訓練（柳月本店様）
11日（木）～13日（土）	観楓会（幸福駅）
4日・10日・20日・26日	調理教室

11月

月 日	行事・活動名
14日（水）	誕生会
19日（月）	買物外出訓練（フードプライス様）
22日（木）	おやつ買い外出訓練（柳月本店様）
14日（水）	教養講座（手話教室）
5日・6日・8日・9日 10日・14日	あかりンピック
3日・9日・15日 24日・28日	調理教室

12月

月 日	行事・活動名
11日(火) 24日(月)	誕生会
13日(木) ~15日(土)	クリスマス忘年会
20日	おやつ作り(トライフル)
7日・12日・19日・27日	調理教室

平成31年1月

月 日	行事・活動名
5日(土)	誕生会
17日(土)	教養教室(冬の生活で気を付けたい事)
4日・12日・16日・24日	調理教室

31年2月

月 日	行事・活動名
14日・15日・16日・19日 20日・28日	誕生会
4日(月)	節分レク
14日(木)	バレンタインおやつ作り(かぼちゃ団子のお汁粉)
22日(金)	教養講座(笑いがもたらす健康効果)
1日・9日・13日・21日	調理教室

平成31年月(一部予定)

月 日	行事・活動名
4日・6日・9日・13日 18日・23日	誕生会
4日(月)	雛祭レクリエーション(桜餅作り)
14日(木)	ホワイトデーおやつ作り(チーズケーキ)
16日(土)	教養講座(笑いがもたらす健康効果)
1日・9日・13日・21日・29日	調理教室

(3) 職員の研修状況・人員体制について

○ 社外研修

月 日	研修名	参加人数
平成30年 10月17日	集団指導	1名
平成30年 10月17日	市民公開講演会「ほめ達が人と組織を活性化」	1名
平成30年 10月23日	雇用管理改善セミナー	1名
平成30年 11月16日	平成30年度デイサービス部会 第2回研修会	1名
平成30年12月19日	帯広市徘徊高齢者等 SOS ネットワーク連絡会議	1名
平成31年2月20日	高齢者虐待防止に関する研修会	1名
平成31年2月22日	川西・大正日常生活圏域・地域ケア会議	1名

○ 社内研修

月 日	研修名	参加人数
平成30年10月 9日	ノロウイルスとインフルエンザについて	8名
平成30年11月 9日	日本介護福祉士会倫理基準（行動規範）について	6名
平成31年 2月12日	日常生活自立支援事業について	9名
平成31年 3月13日	個人情報について（医療・介護関係者における個人情報 の適切な取り扱いの為のガイダンス Ⅲ）	6名

○ 人員体制について（3月1日現在）

職員状況	生活相談員（兼務5名）、看護職員（兼）訓練指導員3名、介護職員（兼務5名・専従1名） 歯科衛生士（つがやす歯科と業務連携） 合計9名
資格等	介護福祉士3名、社会福祉主事4名、准看護師3名、旧ヘルパー1級1名 旧ヘルパー2級4名、調理師1名、認知症実践者研修4名 介護支援専門員2名

※ 職員の退職、入職はありません。

※ 3月1日から、管理者が、倉野拓彦から伊藤権一に変更となっております。

○その他

- ・平成31年2月13日に36協定届を労働基準監督署に提出。

○ 事故・ヒヤリハット報告

・事故

- ・来所時、玄関で靴を履き替えフロア内へ杖移動で歩行中に、消毒マットに躓き前方へ膝から転倒してしまう。

対応：痛みや腫れ、熱感はなし。家族に報告し謝罪する。

原因・防止策：スタッフが後ろについていたため、横につき転倒に注意しながら見守りを行う。マットの位置に注意する。（11月）

- ・家族から朝食後薬を服用できなかったため、昼食後に飲ませて欲しいと話されていたが、昼食後に渡し忘れてしまう。

対応：薬の事に気が付いた時点で服薬してもらい、家族に報告・謝罪する。

原因・防止策：薬を場所に薬を保管しなかったことが原因で、預かった時点ですぐに所定の場所に入れ、服薬確認表にチェックする事にする。（12月）

- ・当日より、食前食後薬を持参されたが、食前薬だけ服用してもらい、食後薬を飲んでもらう事を忘れる。

対応：本人に、服用出来なかったことに対し謝罪する。

原因・防止策：薬を入れている袋の名前のテープの後ろに隠れてあり気が付かず、もう服用したと勘違いしたことが原因。服薬を手渡す時は冷静に1人ひとり確認を行う。（12月）

- ・帰りの送迎時、部屋に向かうために、廊下を歩行中につまづき右膝をつくような感じで転倒。

対応：自力での歩行が可能であった為に、自室まで行き膝の状態を確認し腫脹、熱感、変色なく、動作も問題はなかった。事業所に戻りすぐに、家族と介護支援専門員に電話をして報告し謝罪をする。次の日に通院していただき、亀裂骨折と右膝窩部靭帯損傷の診断を受け在宅療養となる。再度、息子さんに電話をして直接謝罪をしたいと話をするも「そこまでしなくてもいいです」と話され、電話で、本人と息子さんに謝罪をする。

原因・防止策：スタッフが付き添い見守りを行っていたが、体を支える等の対応が間に合わなかった。スタッフ間で、本人の情報共有をしきれていなかった。転倒なく歩行してただけよう職員は声掛けを行い腕組み介助で移動介助を行って行く。また、視線・姿勢・歩行速度など声掛けを常に行う。常に緊張感を持ち細心の注意を心がける。転倒するかもしれないかもしれないという気持ちで対応する。スタッフ間で利用者様の情報共有を行って行く。特に体験利用時は、情報が少ないために、細心の注意を行って行く。（2月）

- ・車に乗る際、スタッフは後ろから腰を支えており、手摺に掴みながら自分で左足を1段目のステップに上がろうとした所、上手く上がらず左足首をぶつけてしまう。

対応：車に乗っている間、少し痛みがあるが大丈夫とご本人様より話があり、デイサービスに到着後、ぶつけた左足首の状態を確認し、熱感、変色・腫れはなし。歩行状態に変化なし。ケアマネ・ご家族様に報告をし謝罪する。入浴時（着脱時）に再度状態を確認し、左足首みに薄い変色はあるが本人様は大丈夫との事。入浴後、クーリング実施。その後湿布を貼る。帰る前にも状態を確認。色の変色は変わなし。腫れが少しあるが痛みなし。

原因・防止策：しっかりと足が上がっているか確認不足であった。乗車中、腰を支えるだけでなく、周囲全体をみながら介助し、危ないと感じたら声掛けをして一旦体勢を整えてからゆっくりと乗車する。一人で介助が難しいと思った時は運転スタッフにも介助をしてもらう。（3月）

・ヒヤリハット

- ・なし

(3) 評価

(4) 要望・質疑

次回、開催日 平成31年 9月 日 ()